

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2023/01/17

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.07	0.20
JPY/THB	0.2573	0.0002
USD/JPY	128.58	0.71
EUR/THB	35.80	0.19
EUR/USD	1.0822	-0.0008
USD/CNH	6.743	0.029
SGD/THB	25.03	0.13
AUD/THB	23.01	0.07
USD/INR	81.62	0.28
USD Index	102.20	0.00

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.900	0.014
10Y (THB)	2.413	0.025
5Y (USD)	3.611	0.000
10Y (USD)	3.504	0.000

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,921.7	0
WTI (Oil)	79.86	0
Copper	9,104.5	-81.0

Stock

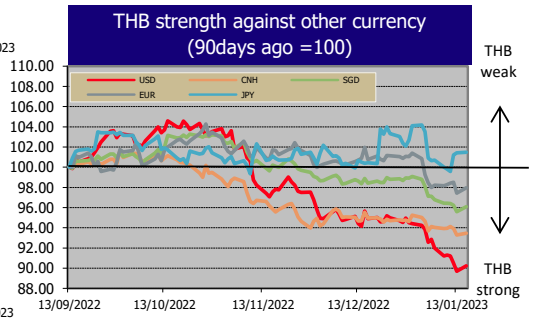
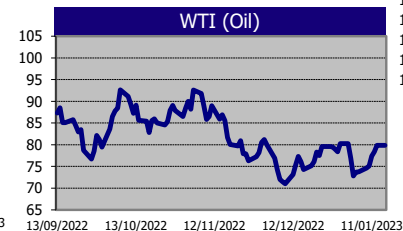
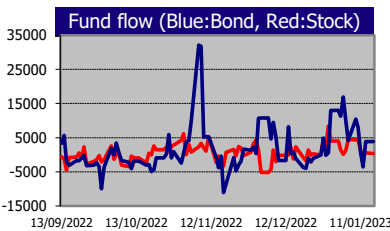
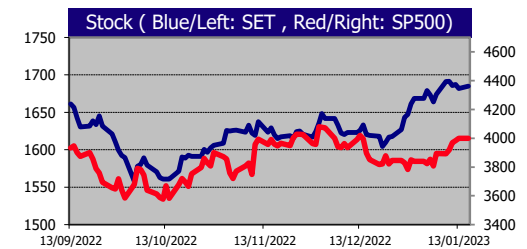
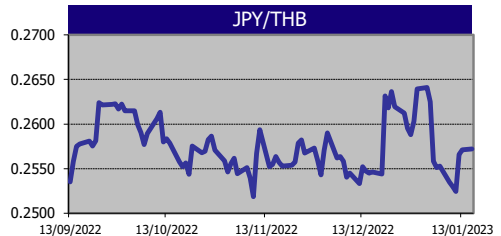
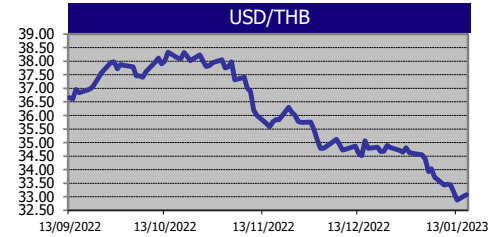
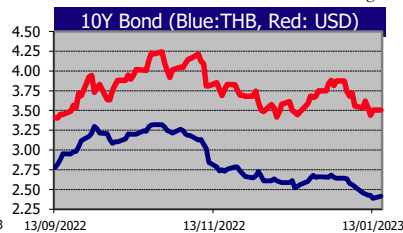
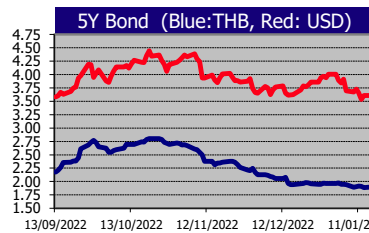
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,684.86	3.13
NIKKEI (JP)	25,822.32	-297.20
DOW (US)	34,302.61	0.00
S&P500 (US)	3,999.09	0.00
SHCOMP (CN)	3,227.59	32.29
DAX(GER)	15,134.04	47.52

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	364	-153.5
Bond net flow	3,880	44.2

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは下落後反発する展開となった。32パーツ台後半でスタートしたドルパーツは序盤、先週末にかけての流れを引き継ぐ格好で上値重く推移。バンコク時間午前中には日中安値を付け、直近安値を更新する展開に。ただ、その後はドルが全般的に買い戻される展開となり、ドルパーツも上昇。バンコク時間終盤には33パーツ台を回復し、海外時間に入っても重要イベントを控えた調整もあっても、流れは変わらず。33パーツ台ちょうど付近から前半での推移が継続し、そのまま33.07レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

・昨日のドル円は約8カ月ぶりの水準まで下落するも、その後反発する展開。昨日のドル円は127円台後半付近からスタート。序盤、米利上げペース減速見通しを背景とするドル売りや、18日に結果が公表される日銀金融政策決定会合における政策修正を巡る思惑も重なり127円台前半まで下落し、約8カ月ぶりとなる安値を付けた。ただし、その後は全般的なドル買い戻しの流れから128円台後半まで上昇すると、米国休日で特段材料ない中、同水準から128円台半ばにかけての推移が継続し、結局128.58レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

18日の日銀金融政策決定会合の結果に注目が集まっている。前回のYCC変動幅拡大を受けて、更なる政策修正観測が台頭しているが、どのような政策変更が行われるかについて、市場では様々な憶測が飛び交っており、コンセンサスはない状況となっている。それ故に政策内容や黒田総裁の会見を受けてボラティリティの高まりが想定されるところ。前回の日銀会合時の相場動向を見ると、ドル円の下落とともにドルパーツも値を下げる展開となっている。既に2022年の年初(33パーツ台前半)を超える水準までパーツ高が進行し、2月に付けた昨年年安値(32パーツ台前半)も視野に入りつつあるドルパーツ相場であるが、決定内容を受けた想定外の変動も視野にいれつつ、ヘッジについては必要に応じ事前の手当も手段の一つとして考え得るところかもしれない。(末廣)